

# 五月祭緊急企画

## —若者を性感染症から守るために—

5月20日(日)  
13:30~15:00  
医学部一号館講堂

若者の間でここ数年性感染症が急増しています  
なぜなのでしょう か どのような対策が必要なのでしょう か  
皆さんと一緒に考えてみたいと思います

### 梅毒：年齢群別報告数 2012-2017年

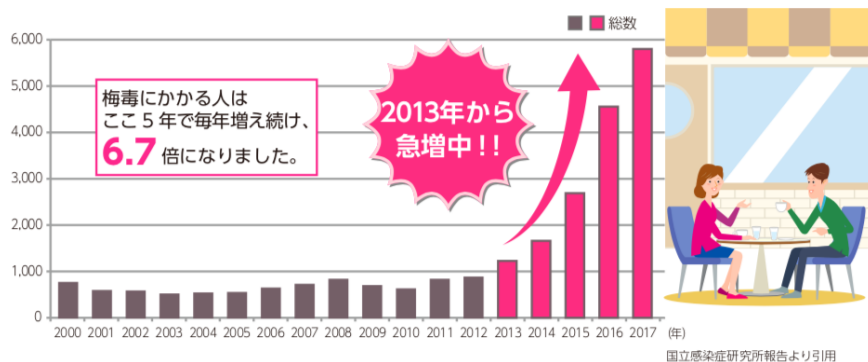
最も多くみられるのは男性では20~40歳、  
女性では20~24歳ですが、  
男女ともに15~20歳からみられています。



### プログラム (総合司会 東京大学医学部附属病院感染症内科 森屋恭爾)

1. はじめに一緊急企画がなぜ必要なのか 森屋恭爾 (東京大学医学部附属病院感染症内科)
2. 今、若者に起こっている性感染症の実態 荒川創一 (日本性感染症学会理事長)
3. 若者を危険な性行動に向かわせるもの 岩室紳也 (「コンドームの達人」と呼ばれる医師)  
~人は経験に学び、経験していないことは他人ごと~
4. 自由討論
5. まとめ—若者を性感染症から守るには— 四柳 宏 (東大医科学研究所附属病院感染免疫内科)

### 感染症法届け出による梅毒報告数の推移 2000-2017年



- 主催：“Stop!梅毒”プロジェクト (代表 日本性感染症学会理事長 荒川創一)
- 共催 東京大学医学部附属病院感染症内科 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 東京大学医学部五月祭実行委員会